

入場
無料

スウェーデンの パパたち

写真展

展示期間

2021

7/22^木

8/22^日

※展示時間は開館時間に準じます。

展示会場

エセナおおた
1階展示コーナー

©Johan Bävman

多くの男性が育児休暇を取得している国、スウェーデン。
半年以上の長期育児休暇中の父親たちの姿を写真家ヨハン・
ベーヴマン氏が撮影しました。
パパと子どもたちの悲喜こもごもな表情とメッセージが織り
なす日々の心温まる写真展です。

写真提供：スウェーデン大使館

主催・お問合せ

大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」

東京都大田区大森北 4-16-4
電話 03-3766-4586
FAX 03-5764-0604
<https://www.escenaota.jp/>



スウェーデンのパパたち 写真展



世界経済フォーラム（World Economic Forum）が国別に男女格差を数値化した「ジェンダーギャップ指数2021」で、第5位のスウェーデンでは、約8割の男性^{*1}が育児休暇を取得しています。一方、ランキング第120位の日本では、男性の育児参加の意識が年々高まってはいるものの、実際に育休を取得する男性は7.48%^{*2}にすぎません。

「スウェーデンのパパたち」の写真には、育休を半年以上取得したパパたちが子育てに励む日常の姿が映し出されています。写真家のヨハン・ベークマンは何故これらの父親が子どもたちと一緒にいることを選んだのか、どんな経験を得ることができたのか、そして結果として両親と子どもとの関係がどうなったのか見ていきます。

参照：※1 内閣府経済社会総合研究所編「スウェーデン企業におけるワーク・ライフ・バランス調査」2005年、※2 厚生労働省「令和元年度雇用均等基本調査」

ジェンダーギャップ指数（2021） 上位国及び主な国の順位

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.892
2	フィンランド	0.861
3	ノルウェー	0.849
4	ニュージーランド	0.840
5	スウェーデン	0.823
30	米国	0.763
63	イタリア	0.721
81	ロシア	0.708
102	韓国	0.687
107	中国	0.682
120	日本	0.656

「The Global Gender Gap Report 2021」より作成

主催・お問合せ

大田区立男女平等推進センター 「エセナおおた」

〒143-0016 大田区大森北 4-16-4
TEL : 03-3766-4586
FAX : 03-5764-0604



ホームページ



Twitter

交通のご案内

JR 京浜東北線「大森駅」東口から徒歩約8分
東急バス「山王3丁目」バス停から徒歩約5分
※駐車場はありません

～新型コロナウイルス感染対策～

新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願いいたします。

- 会場内では換気システムを稼働いたします。
- 体調不良の方はご来館をお控えください。
- 入館時にはマスク着用、玄関ロビーにて検温とアルコール消毒をお済ませのうえ会場へお越しください。
- 十分な距離を保ってのご鑑賞をお願いいたします。



「エセナおおた」は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

